

2023
9月号
Vol.15

ARPだより

発行:
外来ARP
チーム

ARP(アルコールリハビリテーションプログラム)

外来 ARPのご案内

外来ARPは現在(月)(木)と第3(土)に実施しています。
ワークブック(SMARPP:物質使用障害治療プログラム)を使用して、病気のこ
とや生活上の注意点などを学んだりミーティングを通して酒を飲まない生活を続け
ていくことを支援しています。

また、外部の自助グループ【青春のつどい】のメンバーとオンラインや対面で交
流を始めており、自助グループの雰囲気を知る貴重な時間となっています。

ご興味のある方は、ぜひお問い合わせください。



【週間プログラム】

(月・木): 13:30~15:30

毎月第3(土): 9:30~11:30 (9月16日)



依存症外来集団療法

このプログラムは全10回でアルコール依存症の基礎を学べる内容です。依存症
のイロハを学んで、自分の飲酒量や飲み方について考えるきっかけとするために活
用してもらえる内容になっていると思います

対象はアルコール依存症やアルコール使用障害の方です。

ご自身の飲み方で気になることがある方は、ぜひお問い合わせください。

※このプログラムは上記のARPとは別のプログラムです

※併用は出来ません。



家族茶話会のご案内



新型コロナウイルス感染症対策のため、中断しております。
また皆様と再会できる日を楽しみに、ご家族の元気のための拠り所として
利用していただける場をめざしてスタッフ一同準備してまいります。

STAFF COLUMN

皆さんは“ハームリダクション”という言葉を知っていますか？

Harm Reduction
害 の 最小化

違法であるかどうかに関わらず、精神作用性のあるドラッグについて、必ずしもその使用量は減ることがなくとも、その使用により生じる健康・社会・経済上の悪影響を減少させることを主たる目的とする政策・プログラム・そして実践である ※NGO より

もともとは薬物依存の治療の場面で聞かれていた言葉ですが、最近ではアルコール依存症の治療においても耳にするようになりました。アルコール依存症の治療において、以前から“節酒”や“減酒”という言葉はありましたが、基本は“断酒”という思いが強く、みんな同じように“回復”を目指しているはずなのに、酒をやめるか・やめないかという“方法”にとらわれがちな気がします。一人一人が“今より、これまでより、よりよい人生を送っていけるようになりたい”と回復を願うなら、スタートが“節酒”であっても“断酒”であっても関係なく、回復を目指してできた“つながり”を大切にしていきたいものです。

自助グループの活動状況

名称	場所	開催日時
松山断酒会	愛媛県男女共同参画	毎週木・日曜 19:00~21:00
中予断酒会	松山市総合福祉センター	毎週水曜 18:30~20:30
	松山市ハーモニープラザ3階	毎週土曜 18:30~20:30
青春の集い	松山市総合福祉センター	毎週木曜 14:00~16:00
さくらの会	東温市中央公民館	毎週月曜 19:00~21:00

★この他にも、愛媛県内では多くの自助グループ・断酒会が活動しています

【お問合せ】TEL089-925-3211（病院代表）
担当：作業療法係または、地域連携室まで